

【表題】

「四国における鉄道ネットワークのあり方に関する懇談会Ⅱ」の概要について

【内容】

○ 設置趣意

四国の鉄道が、車社会の進展や高速道路の整備・延伸等により極めて厳しい状況に置かれる中、四国経済連合会の呼びかけにより設置された「四国における鉄道ネットワークのあり方に関する懇談会」において、平成23年7月、「四国の鉄道ネットワークを維持する」とともに、「鉄道の抜本的な高速化を進める」とする提言が取りまとめられました。

この提言から約6年が経過しましたが、この間、全国的に地方の鉄道の置かれた状況は一層厳しさを増してきており、全国に先駆けて人口減少が進む四国においても、鉄道事業者の自助努力のみでは現在の鉄道ネットワークを維持することが将来的に困難になることが想定されます。

そこで、前回の懇談会による提言後の取り組みや、鉄道特性、維持方策等について検証したうえで、四国における鉄道ネットワークのあり方について、幅広く意見交換を行うことを目的に本懇談会を設置しました。

○ 第三回懇談会

1 日 時 平成30年9月5日(水) 10:00~12:00

2 場 所 JRホテルクレメント高松 3F 飛天

3 議事次第

(1) 開 会(10:00)

(2) 懇談会座長挨拶

(3) 議 題

① JR四国の最近の状況について[JR四国]

② 中間とりまとめ(案)について[事務局]

③ 意見交換

④ 今後の進め方について

(4) 閉 会(12:00)

※ 中間とりまとめ(案)については、議論の結果、引き続き懇談会において議論されることとなっています。